

氏 名	所 属	職 名	学 位
笹竹英穂	健康科学部健康スポーツ科学科	教授	博士（心理学）
資 格			
臨床心理士			
主 な 著 書 ・ 原 著 論 文			
年 度	タイトル（出版元又は掲載誌）		
平成 13	スケーリング・クエスチョンによる教師に対するイメージの変化－教師に対する暴力の非行事例から． 家族心理学研究, 14(2), 129-138		
平成 14	コミュニケーションを重視した描画の活用.心理臨床学研究, 20(4), 336-347 中学生の受けた犯罪・不良行為の被害の実態－被害場所, 性差による分析－. 犯罪心理学研究, 40(1), 35-44		
平成 16	いじめ被害を親や友人に申告しない理由についての分析. 中京女子大学教育紀要, 39, 49-60		
平成 18	平成 17 年度学生生活の満足度調査の結果と今後の課題. 中京女子大学教育紀要, 10, 79-87		
平成 20	女子大生の犯罪情報への関心および防犯意識の形成について－リスク認知および犯罪不安の観点から－. 犯罪心理学研究, 46(1), 15-29		
平成 21	女子大生が受けた犯罪・不良行為の被害の実態と事件を家族や友人に報告しない理由 学生相談研究, 30(2), 124-135		
平成 22	女子大生の防犯意識の形成について－抑うつの影響の観点から－. 犯罪心理学研究, 47(2), 15-31		
平成 22	女子大生の防犯意識と人口動態要因(年齢・居住形態・犯罪被害体験の関係). 中京女子大学教育研究紀要 13, 91-102		
平成 26	性に関する危険な出来事の被害体験が防犯意識に与える影響－楽観主義バイアスの視点から－. 犯罪心理学研究, 51(2), 33-44		
平成 26	大学生の心理的デート DV の経験の実態および被害の認識の性差, 学生相談学研究 35(1), 56-69		
平成 27	女子高校生を対象とした心理的デート DV の防止講座の効果検証：シングルセッションの場合 心理臨床学研究 33(5), 441-450		
所 属 学 会			
学生相談学会、心理臨床学会、カウンセリング学会、家族心理学会、犯罪心理学会			
主 な 社 会 的 活 動			
年 度	活 動 内 容		
平成 11	大府市青少年問題協議会委員「現在に至る」		
平成 19	名古屋テレビ情報番組「ドデスカ！」コメンテーター「平成 20 年まで」		
平成 28	岡崎市立矢作中学校学校保健委員会講師		
平成 29	岡崎市立葵中学校学校現職教育講師		